アルミニウム合金製作業台　CSD-F型

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書に従い安全にお使いください。
この説明書は製品の使いかたと、ご使用上の注意を記載しています。製品のご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- ●梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。
- ●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- ●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

⚠

- ●誤使用や不注意による転落に注意してください。
- ●作業台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、作業台の安定した状態をご確認ください。
- ●2m以上の高所での作業は安全帽（ヘルメット）や安全帯（安全ベルト）を着用してください。

各部の名称

手ばさみ警告ラベル(背面)
（ALF-57-○）
手がかり棒
天板
ヒンジ
（回転金具）
ヒンジ
（回転金具）
手すりブラケット
止め金具
使用上の注意ラベル
（ALF-58-○）
斜めツナギ
ピクトラベル
（ALF-56-○）
支柱（昇降面）
本体表示ラベル
踏ざん
支柱（背面）
キャスター
横ツナギ
キャスター操作方法ラベル
（ALF-59-○）
⚠警告ラベル(C-2-○)※
補強金具
支柱端具
（滑り止め端具）

手すり
天板
ヒンジ
（回転金具）
止め金具
手ばさみ警告
ラベル(背面)
（ALF-57-○）
ヒンジ(回転金具)
手すり
ブラケット
使用上の注意
ラベル
（ALF-58-○）
斜めツナギ
支柱(背面)
キャスター
踏ざん
横ツナギ
⚠警告ラベル(C-2-○)※
支柱(昇降面)
補強金具
支柱端具
（滑り止め端具）

※警告ラベル(C-2-○)は7ヶ所に貼られています。
（CSD-100F、125F、150F、175Fタイプ）

※警告ラベル(C-2-○)は9ヶ所に貼られています。
（CSD-200F、225Fタイプ）

※1.ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
2.ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。
3.ラベルナンバーの○は、改訂ナンバーです。

■ 安全上のご注意

- ●使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。
- ●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ●この説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠危険　「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

⚠警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意　「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⊘ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電のおそれがあることを示します。

製品を操作するときに、手をはさむおそれがあることを示します。

バランスをくずして、転倒や転落のおそれがあることを示します。

⚠危険
「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

❗

設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。
感電や器物損傷などのおそれがある。

⚠警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⊘ **作業台としての用途以外の使いかたをしない。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

❗ **本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。**
転倒、転落や本製品の変形などのおそれがある。

⊘ **改造・分解しない。**
本製品の破損による転倒、転落のおそれがある。

⊘ **子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

⊘ **子供が使用できる状態で放置しない。**
転倒や転落のおそれがある。

❗ **使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

❗ **破損や変形した本製品は使用しない。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

⊘ **本製品から身体を乗り出さない。**
転倒や転落のおそれがある。

⊘ **同時に2人以上乗らない。**
転倒や転落のおそれがある。

⊘ **本製品から飛び降りない。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

❗ **足元をよく確認しながら昇り降りする。**
転倒や転落のおそれがある。

⊘ **本製品を背にして昇り降りしない。**
転倒や転落のおそれがある。

❗

本製品を開閉するときは、可動部や回転部で手指をはさまないように注意する。
ケガのおそれがある。

⊘ **高さ調節のために台や箱の上に乗せて使用しない。**
転倒や転落のおそれがある。

⚠注意
「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

⊘ **本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、製品を使用しない。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

❗ **体調不良や安静を要するときには使用しない。**
身体のバランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。

❗ **本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。**

⊘ **運搬時にロープなどで固定するときは、強く締めつけすぎない。**
変形や破損のおそれがある。

⊘ **本製品の開閉を乱暴に行ったり、本製品を引きずったり、投げたりしない。**
変形や破損のおそれがある。

■ 使用方法

準備

⚠警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

❗ **作業台での作業や昇り降りに適した服装で使用する。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

- ●作業帽（ヘルメット）などを着用。
- ●サイズのあった動きやすい服を着用。
- ●荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにする。
- ●運動靴など、滑りにくい靴を着用。

⊘ **バランスを崩すような大きな荷物を持って、作業台での作業や昇り降りをしない。**
転倒や転落のおそれがある。

設置場所の確認

⚠警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⊘ **本製品が不安定になる場所や状態で使用しない。**
転倒や転落のおそれがある。

⊘ **周囲に危険な物や、障害物がある場所には設置しない。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

⊘ **ドアなど出入り口付近で使用しない。**
ドアが当たったり、人が通ることで転倒や転落のおそれがある。

⊘ **風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

⊘ **滑りやすい場所に設置して使用しない。**
転倒や転落のおそれがある。

⊘ **本製品を折りたたんだ状態で使用しない。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

❗ **本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

❗ **天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど滑りやすい物が付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取る。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

⊘ **天板が水平にならない場所には設置しない。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

※設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。（裏面「ご使用前の点検」参照）

本製品は、以下のような場所に設置してお使いください。

- ●平坦で安定した場所
- ●滑りにくい場所
- ●作業台が埋もれない場所
- ●足元や周囲がはっきりと見える明るい場所
- ●周囲に危険な物がない場所
- ●作業や昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
- ●雨や水のかからない場所
- ●強い風を受けない場所

※設置後、ガタツキがないことを確認してください。
※ガタツキがある場合や上記のような問題がある場合などは、移動して安全な場所でご使用ください。

作業台としての使い方

⚠危険
「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

⊘

天板の上で作業するときは、天板の端に立ったり、爪先立ちや片足で立たない。
転倒や転落のおそれがある。

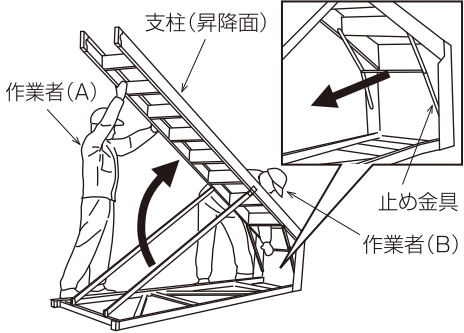
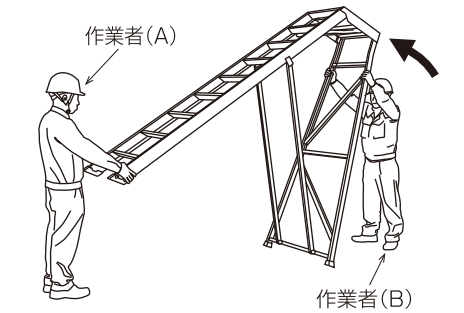
⚠警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

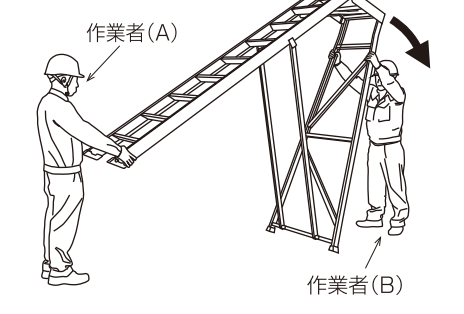
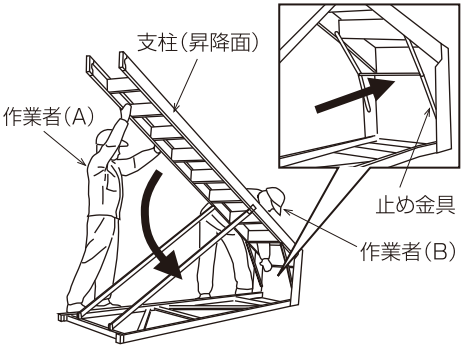
🚫 **作業台の踏ざんや天板に板をかけて、足場などに使用しない。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

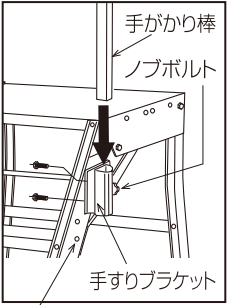
🚫 **使用中に本製品の上で壁や物を無理に押したり引いたりしない。**
転倒や転落のおそれがある。

開きかた

※手がかり棒(手すり)は、外した状態で行ってください。
※必ず2人以上で行ってください。

1.作業者(A)が支柱(昇降面)を持ち上げて開き、作業者(B)が止め金具をロックしてください。

2.作業者(B)が天板及び支柱(背面)を持ち上げて、作業台を起こしてください。このとき作業者(A)は支柱(昇降面)を持って補助してください。

たたみかた

①作業者(A)が支柱(昇降面)を持ち上げて、作業台を倒してください。このとき作業者(B)は支柱(背面)を持って補助してください。

②作業者(A)が支柱(昇降面)を持って、作業者(B)が止め金具のロックを解除し、作業台をたたんでください。

手がかり棒の取り付けかた

1.手すりブラケットを本体側に六角ボルト(2ヶ所)で取り付けてください。
2.手がかり棒を手すりブラケットに差し込み、ノブボルトで固定してください。

※手がかり棒は左右どちらでも取り付けできます。
※六角ボルトは手すりブラケットから取り外してください。作業台本体への取り付けには、このボルトを使用します。

作業台の昇り降り・作業のしかた

> ⚠**警告**
> 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

❗ **昇る前に、必ず止め金具が確実にロックされていることを確認する。**
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

作業台に昇る前に、作業者の服装や設置場所に問題がないかを確認してください。

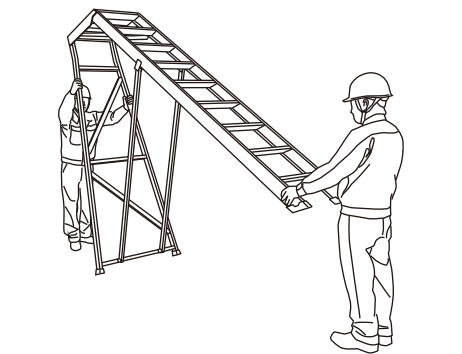
- 身体の前面を作業台の昇降面に向け、両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。
- 作業台の上で作業するときは、身体を乗り出さない。
- 降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、飛び降りずに最下段の踏ざんまで使って慎重に降りる。
- 作業台を移動させるときは、作業台から降りて移動させる。

作業台の移動のしかた

※キャスターを使用状態にしてください。

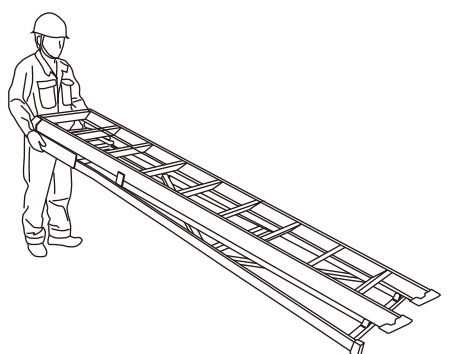
<使用状態のとき>

※必ず2人以上で行ってください。

①止め金具がロックされていることを確認してください。
②昇降面と背面の左右の支柱を、両手でしっかりと持ってください。
③昇降面をゆっくりと持ち上げ、キャスターを静かに接地させてください。
④この状態で慎重に移動させてください。

> ⚠**注意**
> 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

🚫 **移動するときは、作業台が転倒しないように注意する。**
ケガや器物損傷のおそれがある。

<収納状態のとき>

①天板を両手でしっかりと持ち、静かに持ち上げてください。
②この状態で慎重に移動させてください。

> ⚠**注意**
> 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

🚫 **作業台を台車として使用しないでください。**
変形や破損のおそれがある。

■ ご使用前の点検

点検項目

本製品に下記のような異常がある場合は、使用を中止し、弊社までご相談ください。

- 支柱・天板・踏ざんの曲がり・ねじれ・へこみ
- 取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち
- 支柱端具(滑り止め端具)の外れやすり減り
- 支柱・天板・踏ざんなど、本製品各部のガタツキ

> ⚠**警告**
> 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

🚫 **製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修を絶対にしない。**
手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落などの事故の原因になる。

■ お手入れと保管方法

お手入れの方法

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。
いつもきれいにしておいてください。

<汚れを取る>

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。

> ⚠**注意**
> 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

🚫 **クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しない。**
腐食のおそれがある。

保管の方法

本製品を必要なときに安全にお使いいただくために、十分にお手入れをしてから保管してください。また、転倒による事故や破損を防ぐために、下記の状態で保管してください。

- 横に寝かせて保管
- 立て掛ける場合はひもなどで固定して保管

> ⚠**注意**
> 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

🚫 **本製品の上に物を置かない。**
変形のおそれがある。

🚫 **本製品を屋外に放置しない。**
各部の劣化や腐食のおそれがある。

🚫 **農薬やセメント・石灰の近くに本製品を保管しない。**
化学反応を起こして腐食するおそれがある。

■ 故障かな?と思ったら

トラブルシューティング

<現象> 本製品がガタツク

確　認	処　置
平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
支柱や踏ざんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	
支柱端具(滑り止め端具)が、外れたり、すり減ったりしていませんか。	支柱端具(滑り止め端具)を交換してください。交換については、弊社までお問い合わせください。

<現象> 本製品がグラグラする

確　認	処　置
支柱・天板・踏ざんなどの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。

■ その他

廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の指示に従って、適切な方法で廃棄してください。

ALINCO アルインコ株式会社
〒569-8510　大阪府高槻市三島江1-1-1　お客様相談室　0120-302-669
10:00〜16:00　ただし12:00〜13:00及び土・日・祝を除く

2016051-FS